

# 経尿道的膀胱腫瘍切除術アラグリオクリニカルパス

患者氏名 @PATIENTNAME 様 (ID: @PATIENTID) 生年月日: @PATIENTBIRTH2 性別: @PATIENTSEXN 説明日: 説明者:

	入院当日 (朝)	入院後 (手術前日)	手術当日		術後 1 日目	術後 2 日目～退院当日
			術前	術後		
食事	制限はありません	医師の指示に基づき、手術前日の担当看護師が詳しく説明いたします 術後は、水分をいつもより多めに摂取 (1.5～2.0%) するよう心掛けてください 食事; ___/___ (朝・昼・夕) まで 水分; ___/___ 時 まで	食事; ___/___ (朝・昼・夕) から摂取可 水分 ___/___ 時から摂取可能です		食事の制限はありません	
安静	制限はありません シャワー浴ができます	 ベッド上安静です 安静の制限はありません 術後 1 日目は午前中に蒸しタオルで体を拭き、浴衣に着替えをいたします。以降はシャワー浴が可能です 管が抜けるまで浴衣と T 字帯を着用していただきます ( 時 分)に解除となり 朝より制限はありません	・アラグリオ顆粒剤を服用した後は、直射日光や強い室内光に当たらないようにしてください ・テレビ、携帯電話、スマートフォンは使用を禁止します( 時 分～)	ます		
検査・排泄	身長・体重、体温・血圧・脈拍などを測定します 蓄尿を開始します	体温や血圧・脈拍を測定します	起床時、手術室へ行く前に、体温や血圧・脈拍を測定します	必要に応じて担当看護師が状態を観察に伺います 尿を出すための管が入ってきます 場合によっては、持続的に生理食塩水で膀胱内を洗浄することがあります 術後 1 日目の朝には、採血があります	管を抜いた後は、蓄尿を再開します	
内服	※普段内服している薬を一度お預かりいたします。医師の指示を確認後、担当看護師が内服について説明をいたします		( 時 分)アラグリオ顆粒剤を内服します 	内服薬の再開時期については、医師の指示のもと、担当看護師が説明いたします	※抗凝固剤を内服されている場合は、医師の指示に従ってください	
点滴	点滴はありません		担当医師または看護師が点滴の針を留置し点滴を開始します。 点滴の終了予定時間については担当看護師が説明をいたします 管の違和感や痛みなどの苦痛軽減のために薬剤を使用することがあります		点滴はありません	
その他	手術同意書をご持参下さい 必要物品の確認をします <必要物品> ・浴衣 1～2 枚・T 字帯 1～2 枚・バスタオル 1 枚 ・ストロー・コップまたは吸い飲み 1 個 ・ティッシュ 1 箱	17 時に手術時間が確定いたします。詳しいお時間を説明いたします	ご家族様は手術予定時間の 30 分～1 時間前には、ご来院ください 眼鏡、入れ歯、金属類 (指輪・ネックレス等) は外してください T 字帯と手術着に着替えをします	手術終了後、主治医より、病状説明があります。ご家族様は手術終了まで、病棟ラウンジか病室でお待ちください。病棟を離れる際は、看護師にご連絡ください	管を抜いた後は、排尿時に痛みを感じたり、血液が混入することがあります。排尿困難や我慢できない痛みがあれば、看護師へお知らせください 退院の日程については、医師が決定します 退院が決定次第、詳細を看護師が説明いたします	

状況に応じて予定が変更になる場合がございます。ご不明な点などありましたら、お気軽にお尋ねください。 東京歯科大学市川総合病院 泌尿器科 2023. 12. 01